

全部門共通競技規定

- 1) ソーシャルディスタンスを保った状態(※)で演技を行うこと
- 2) ソーシャルディスタンスを保った状態(※)でのフォーメーションチェンジは可
- 3) 選手同士の接触(スタッツ、リフト等)や至近距離での対面は不可
- 4) 手具または道具を複数の選手で共有することは禁止 (ポンポンや手具の交換、など)
- 5) 演技中及び、演技の前後にカウントやコールをかけることは禁止

(※) 選手同士の間隔が2m程度が目安

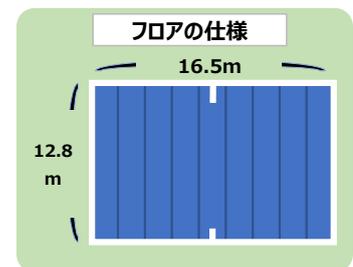
競技規定

1. 演技内容

- 1) 演技内容は大会参加指針に沿って、適切であるかを見極めること
- 2) 振付・演出・使用楽曲は、スポーツシーンに合った内容で行われ、演技はすべての観客のために適切かつエンターテインメント性に富んでなければならない
下記の内容に該当する、構成や振付は禁止とする
 - ① 振り付けにおいて紛争や抗争をイメージさせる内容
 - ② 人を威嚇するジェスチャー
 - ③ 不快感を与える演出やメイクアップ
 - ④ 不適切な歌詞やスラングの入った楽曲
 - ⑤ 違法ダウンロードによる楽曲(音楽プロバイダーのサンプル楽曲含む)
- 3) 使用楽曲は事前に歌詞内容・訳詞内容が適切であるか確認をすること
大会運営側から使用楽曲の歌詞内容について確認要請があった場合には、その場で歌詞内容を確認できる資料(外国語の場合は、訳詞・原文の両方)を提出する必要がある
- 4) 『セーフティールール』の内容を順守すること
- 5) 演技中は最初から最後まで音楽を使用すること

2. 演技フロア

- 1) 奥行12.8m(42フィート)×幅16.5m(54フィート)以内
ツイストを含むタンプリング技(アラビアン、フルツイスト・レイアウト等)はマット環境以外での実施は禁止
例外: 側転およびロンダート、着手なし側転は可
※演技を行うにあたって安全な場所で演技をすること
- 2) 演技に無関係なアイテムの演技フロアへの持ち込みは禁止
【例】チームのぬいぐるみ、手具として使用しない小道具など
- 3) メンバー全員で演技フロアに入場し、演技中の出入りは禁止
- 4) 演技者以外のフロアへの立ち入り及び演技者以外が演技に関わる行為は禁止
【例】演技者以外の手具・大道具の設置補助や選手への指示出しなど



3. 演技時間・計測方法

- 1) 演技時間は、**2分00秒以内**
- 2) 計測方法は、音楽または動作の開始をもって開始し、音楽・動作の両方の完了をもって終了とする
※タイムオーバーについては『VARSITY ALL STAR スコアリングシステム 減点システム』参照

4. 衣装・身だしなみ

- 1) 衣装・身だしなみについては『セーフティールール 一般安全規則・IMAGE POLICY』を参照